



いいで町

182号

# 議会だより



小柄な姿で大きな感動を（ひめさゆり）

## 6月定例議会



携帯・スマホからアクセス！

6月定例会	P 2 ~ 3
第3セクター決算報告	P 4 ~ 5
公開します！議員の賛否！	P 6
一般質問	P 7 ~ 11
総務文教・産業厚生常任委員会	P 12 ~ 13
臨時議会	P 14
特集（コロナ対策）	P 16 ~ 17

# 補正予算を審議して可決

6月定例会

## 一般会計補正予算(第3号)

4338万円を追加し、  
総額70億7681万円に

- 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 540万円
- 低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(その他世帯)事業補助金 1198万円
- 食料産業・6次産業化交付金液肥等利用促進事業 480万円
- 山形県元気な地域農業担い手育成支援事業補助金 333万円
- 企業版ふるさと寄附金 2000万円

### 主な歳入

- 子育て世帯生活支援特別給付金(その他世帯)事業 1198万円
- 新型コロナウイルス感染症対策事業 739万円
- メタン発酵バイオ液肥等の利用促進事業補助金の追加 480万円
- 次世代モビリティシステム開発事業に伴う補助金の追加 1800万円

### 主な歳出

## 概要

令和3年6月定例会は、6月10日から18日まで9日間の会期で開催されました。初日の一般質問は4名、6日目の議案審議では条例の設定1件、条例の改正1件、一般会計補正予算(第3号)を含む各特別会計補正予算8件を審議し、原案のとおり可決しました。また土地開発公社及び第3セクターの決算、繰越明許費繰越計算等6件の報告を受けました。任期満了による飯豊町監査委員の任命に同意しました。7日目には、総務文教・産業厚生各常任委員会において所管事務調査を行い、最終日に、工事請負契約の締結、飯豊中学校大規模改修工事請負契約の一部変更を原案のとおり可決しました。



眺山のバイオ液肥活用を

### 工事請負契約の 締結

令和3年度飯豊町役

場庁舎非常用発動

発電設備整備工事

契約金額

7150万円

完成年月日

令和4年3月25日

契約の相手方

米沢市下花沢二丁

目1番67-1号

株式会社タカハシ

電工 米沢営業所

### 工事請負契約の 一部変更

飯豊町立飯豊中学校

大規模改修工事

(債務負担行為)

変更前

8億9407万

1000円

変更後

9億5295万

5300円

工期変更なし

令和3年12月20日

増工の主な理由

① スポーツセンター

内ロッカールーム

改修。

② 防犯カメラの機能

的向上を図り全面

更新する。

### 人事

◆飯豊町監査委員に

住所 飯豊町椿

氏名 伊藤 毅氏の

選任に同意しました。



新監査委員



大規模改修中の中学校

## 特別会計補正予算

(単位：万円)

会計名	補正額	歳出内容
国民健康保険 (事業勘定)	246	人事異動に伴う人件費の追加
国民健康保険 (直営診療施設勘定)	△171	人事異動等に伴う人件費の減額
介護保険	△297	同上
訪問看護	△316	同上
介護老人保健施設	△702	同上
下水道事業	295	人事異動に伴う人件費の追加
中津川財産区	780	公団造林事業実施に伴う委託料の追加
水道事業 (収益的支出)	△579	人事異動に伴う人件費の減額

## 令和2年度

# 土地開発公社 第3セクター 決算報告

令和2年度の土地開発公社事業及び第3セクター4社の決算が報告されました。第3セクターは、施設利用料の免除を受けて2年目になります。昨年に引き続き、新型コロナウイルスの影響から、4社が当期赤字となりました。

## 飯豊町地域振興公社（白川荘・しらさぎ荘）



単位：万円

科目	平成30年度	令和元年度	令和2年度
売上高	3億5304	3億3048	2億0308
売上原価	1億0363	9226	4574
販売費及び一般管理費	2億8046	2億7495	2億0033
当期収益	▲2543	▲2726	▲433
繰越損益	▲4417	▲7143	▲7576

### 〈事業概況〉

昨年3月から予約キャンセルが相次ぎ大幅な売上げの減少が始まり予約キャンセルも相次ぐなかで、売上高が前年度比61.5%という結果となった。「中津川わらび園」の営業は中止となったが、社内スタッフによる収穫・加工・販売やテイクアウト・デリバリー事業に取り組んだ。

## 有限会社エルベ

単位：万円

科目	平成30年度	令和元年度	令和2年度
売上高	3491	3586	2737
売上原価	1073	1134	896
販売費及び一般管理費	1098	2802	2344
当期収益	▲272	▲244	▲37
繰越損益	▲1119	▲1363	▲1400



### 〈事業概況〉

月別の売上は、外食控えや宴会自粛の状況が続き、10月・12月を除いて前期を下回った。特に4月・5月は大きく落ち込んだ中で、開店20周年記念事業として、20%割増食事券の発行を行い経営改善に努めた。

## 飯豊めざみの里株式会社

単位：万円

科目	平成30年度	令和元年度	令和2年度
売上高	6億3786	6億3204	4億4375
売上原価	3億9960	3億9863	3億1129
販売費及び一般管理費	2億3273	2億3294	1億9574
当期収益	477	140	▲3307
繰越損益	1714	1853	▲1454



### 〈事業概況〉

感染拡大防止対策としての春先からの営業時間短縮・休業とGW前後の当社の得意とする営業展開ができないままのスタートとなった。9月までの上半期は前期比で20～30%の客数減が続いた。

12月以降の閑散期は、インバウンドやディナーショーなどのイベントが全て中止となった。そのなかで、町民生活の利便性向上を目的に、日配商品の取扱いと営業時間の延長、弁当配達や仕出しの強化をはかり、朝食メニューの提供などを行った。

## 有限会社どんでん平ゆり園

単位：万円



科目	平成30年度	令和元年度	令和2年度
売上高	4183	4608	2385
売上原価	1465	1436	926
販売費及び一般管理費	2921	3005	1870
当期収益	▲119	153	▲101
繰越損益	▲929	▲776	▲876

### 〈事業概況〉

ゆりまつり営業については、新型コロナウイルス感染拡大に伴い4月に開催不可との判断から中止が決定。飲食・花・土産の各売店の営業は行わず無料開放とした。

事業中止に伴い広告宣伝（ポスター・リーフレット・CM等）は中止し、情報発信は自社ホームページのみとした。また来年度以降へ来園者を繋ぐために、園の整備を継続した。

## 飯豊町土地開発公社

単位：万円

科目	平成30年度	令和元年度	令和2年度
完成土地等売却収入	1億5184	8799	2139
完成土地等売却原価	1億8976	6482	2858
当期利益	▲3802	2338	▲744
繰越損益	657	2995	2250



## 公開します！議員の賛否！

## 令和3年度6月定例会で審議した主な議案とその結果

上程された議案・概要	賛成	反対
条例の設定・条例の一部改正		
飯豊町議会議員及び飯豊町長の選挙における選挙運動に要する費用の公費負担に関する条例の設定 ・公職選挙法の一部改正に伴い、飯豊町議会議員及び飯豊町長の選挙における選挙運動費用の公営制度を整備するため、本条例の設定を提案	8	0
飯豊町介護老人保健施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定 ・令和3年厚生労働省告示第73号による特定介護保険施設等の食費の基準費用額の改正に伴う食費利用料金の改正等を行うため、本条例の一部改正を提案	8	0
予 算		
令和3年度飯豊町一般会計補正予算（第3号）	8	0
令和3年度飯豊町国民健康保険特別会計予算（第1号）	8	0
令和3年度飯豊町介護保険特別会計予算（第1号）	8	0
令和3年度飯豊町訪問看護特別会計予算（第1号）	8	0
令和3年度飯豊町介護老人保健施設特別会計予算（第1号）	8	0
令和3年度飯豊町下水道事業特別会計予算（第1号）	8	0
令和3年度飯豊町中津川財産区特別会計予算（第1号）	8	0
令和3年度飯豊町水道事業会計予算（第1号）	8	0
決算状況報告（P4・5参照）		
令和2事業年度飯豊町土地開発公社会計決算状況の報告について	異議なし	
令和2年度飯豊めざみの里株式会社決算状況の報告について		
令和2年度飯豊町地域振興公社決算状況の報告について		
令和2年度有限会社どんでん平ゆり園決算状況の報告について		
令和2年度有限会社エルベ決算状況の報告について		
人 事		
飯豊町監査委員の選任について ・飯豊町大字椿 伊藤 毅氏	8	0

※採決は議長を除く

## 退任のごあいさつ

任期満了により、退任された二瓶前代表監査委員（任期：2017年6月～2021年6月）より、あいさつをいただきました。

平成29年6月17日に町の代表監査委員を拝命してから4年間の任期を満了し、この度退任いたしました。町として法律や規則に沿った事業執行を行っているか、町の皆さんの目線に立っての監査を心掛けたつもりですが、はたして職務を全うできたのか自問しております。この任期中に多くの方々に助言やご協力をいただきましたことに、深く感謝し、大きな転換期ながらも、飯豊町が益々住みよい町になるよう心からご祈念を申し上げます。



氏名	質問事項	質問時間	ページ
1. 議席番号4番 遠藤 芳昭 議員	水没林と白川湖岸公園の課題及び中津川地区の観光施設の将来検討の結果について	60分	8
2. 議席番号3番 舟山 政男 議員	総合計画の目指すまちのすがた	60分	9
3. 議席番号5番 高橋 勝 議員	町の課題解決は官民連携で。民間企業等との包括連携協定締結を。	60分	10
4. 議席番号2番 屋嶋 雅一 議員	行政と町民によるSDGsの取り組みとは。	60分	11

一般質問に関する記事は、質問者自身で作成しています。  
また、質問及び答弁は、要約しています。



傍聴しませんか

次回の定例会は**9月7日**からです。お気軽にどうぞ。  
電話 0238(87)0527 議会事務局

一般質問

# 白川湖岸公園と白川荘の整備は

## 町長：町や地域にとって必要な事業と認識



遠藤 芳昭 議員

**水没林鑑賞客による  
渋滞対策について**

**質問** 大型連休中に白川湖岸公園の水没林鑑賞のための車で大渋滞したが、この対応策は。

**対策が不十分であり  
関係者で対策検討する**

町長 水没林は新聞やテレビ、雑誌等で全国的に取り上げられ、春先のその時期は観光客が増えています。臨時駐車場も設置しましたが、十分とはいえませんが、来年に向けて、町・観光協会・地域振興公社等で対策を協議することとしています。

**白川湖岸公園の  
環境整備を**

**質問** 白川湖岸公園のテニスコートは近年使われていないので、地元木材を利用して親子で遊べるミニアスレチック広場にしては。

**誘客できる施設整備を検討**

町長 テニスコートの用途を変更し、木製遊具は有効な施設であると思われる。公園のその他の施設整備も含めて、飯豊町地域振興公社が検討していますので、町としても財源や運営手法を含め、しっかりとした計画をつくりまします。

**中津川での白川荘の持つ役割とは**

**質問** 昨年2月から5回開催された「中津川地区内町有観光施設将来検討会」で出された白川荘の役割とは。

**白川荘改築は  
必要な事業と認識**

町長 中津川地区の公施設全体を検討した中でも白川荘は地域の観光と地域づくりの拠点の機能を有することを確認しています。



テニスコート活用を

**白川荘建替の計画は**

**質問** 白川荘改修計画の議論を経て建替えはどのように進めるのか。またその他の施設は。

**白川荘改築は  
必要な事業と認識**

教育長 白川荘の改築は必ずやらなければならない必要事業であると認識しています。温泉施設は経営的に



地域の産業の拠点・地域と観光客の連結機能を有するとされる白川荘

大変な状況であります。が、次の過疎計画に掲載していく予定です。今後も引き続き白川荘に持たせる機能について、またその改修計画、それ以外の観光施設についても、将来のあり方を議論していきます。また、現在休止しているフォレストいいでなどについても、将来のあり方を検討いたします。

(本人執筆)

一般質問

# 総合計画の目指すまちのすがた

## 町長：第5次総合計画を重点に



舟山政男 議員

### 目指すことの実体性は

**質問** 2年目となるコロナ禍の中、少子高齢化や人口減少が進み、鳥獣被害等も起きています。五次総合総合計画では具体的にどのようなことを目指しているのか。

### 住民と行政、町内の多様な主体が互いに手を取り合って解決を図る

**町長** 具体的な取り組みとして基本計画では「人をはぐくむ町」「世代をつなぐまち」「縁をつなぐまち」「郷土を耕すまち」「可能性を開くまち」の5つの政策を

柱に立て、計画的に事業を展開していくこととしております。これらに向けて、第五次総合計画では、特に重点的に取り組む10事業を「重点プロジェクト」として位置づけ、部局を横断した庁内ワーキンググループにおいて、機動的かつスピード感をもって推進することとしております。総合計画に掲げた目指すべき街のすがたを達成するためには、解決すべき様々な課題があります。自然災害や新型コロナウイルス感染症の脅威もあります。それらに対して住民と行政、町内企業やNPO法人などの多様な主体が互い

に手を取り合いながら解決を図り誰もがより住みやすいまちになるよう、生涯にわたって飯豊町で暮らし続けたいと思っていただけのようなまちを目指してまいります。

### 高校生の通学定期券購入助成については

**質問** 第五次総合総合計画の中に「町民が誰しも暮らし続けたいと思う笑顔あふれるまち」とある。子育て世代の方々を応援する一つとして、高校生の通学定期券購入助成は考えられないか。手ノ子く米沢間で一ヶ月8610円。三ヶ月24570円。六ヶ月46560円。手ノ子く宮内間では一ヶ月14660円。三ヶ月45770円。六ヶ月86690円となっている。似

たような状況のところとして関川村がある。そこでは、30%の助成を行っている。検討するべきと考えますがどうか。

### モデル事業として検討したい

**町長** 飯豊町で住みや

すくするということ事で定住条例を見直して住宅支援、出産支援、定住支援についてはいろいろプランを提示して承認をいただいできています。高校生の通学定期券については検討されなかった。ぜひ検討したい。(本人執筆)



高校生の列車利用による通学

一般質問

# 町の課題解決は官民連携で 民間企業との連携協定締結を 町長：自治体・民間双方の事業効果を探りながら進めていく



高橋 勝 議員

「課題解決・生活向上」  
のための連携協定を

【質問】 現在の連携協定のほとんどが、災害時の支援・協力である。今後は総合計画を推進するための協定、また「地域課題解決・町民生活向上」のための連携協定を加えることを提案するがどうか。

双方の事業効果を探りながら進めていく

町長 民間企業との連携は、必ずしも協定締結ありきではなく、連携したことによる双方の事業効果を探りながら積極的に進めていくべきもと考えています。

公共施設・遊休施設の今後の利活用は

【質問】 人口減少で、町内の公共施設・インフラ施設（道路・橋・水道）の維持管理にかか

る町民1人当たりの負担額は、今後益々大きくなる試算になっている。そこで現在休業・休園施設の今後について伺う。

①ダム湖周辺は、水没林で一躍有名に。今こそフォレストいいでの再開の時期では。

②休園中の手ノ子幼稚園の施設管理料は、開園中の添川児童センターとほぼ同額。園児10人以上が再開の条件だが、今後あり得るとお考えか。

民間との協働推進・他市町との広域連携を検討

町長 今後の公共施設の維持管理については、民間との協働推進、近隣市町との広域連携、施設の予防保全などの手法を取り入れていきます。

①フォレストいいで（令和元年6月営業休止）については、※グランピングを手掛ける民間会社が興味を示しています。再開には修繕工事などが必須になりますので、事業者からの提案や地元の意向を確認し、今後総合的に判断します。

教育長 ②手ノ子幼稚園（今年度で休園2年目）については、休園中でも維持管理が必要であり、このような状況が継続することは、財政運営上も好ま

しいことではありませ

せん。よって休園から5年間程度経過して、再開の見込みがない場合は、閉園を視野に検討せざるをえません。

※グランピングIIテナト設営や食事の準備などのわずらわしさから、旅行者を解放した賢沢にアウトドアを楽しむ新しいリゾートスタイルのこと。



再開が待たれる  
フォレストいいで

一般質問（令和元年9月）のその後について問う

【質問】 「食べることで町内の食産業を活性化」に対して、「社員食堂での利用・販路拡大のためのプロジェクトを立ち上げる」との回答。その後の経過・成果は。

継続して、町内産食材を提供へ

町長 町内企業において、山菜・宇津沢カボチャ・アスパラガス・イチゴなどを利用したメニューを提供していただいています。

【再質問】 販路拡大・所得向上へ、町内産品の詰め合わせセット「いいで美味しいBOX」（仮称）を提案。

町長 より具体的な中身を提示ください。（本人執筆）

一般質問

# 行政と町民によるSDGsの取り組みとは 町長：オール飯豊で持続可能なまちづくり



※SDGsとは 国連加盟国が採決した、2030年までの持続可能な開発目標です。  
本町は2018年（平成30年）に「SDGs未来都市」に選定されました。



屋嶋雅一 議員

**住民が主役のまちづくりの具体的な施策は**

**質問** 住民が主役のまちづくりには、郷土や地域への愛着を感じる住民意識の醸成、また、住民と行政との交流と町に貢献したいという意欲を生かす制度や環境の充実とあるが、具体的な施策は。

**人材育成と住民参画による運営体制**

**町長** SDGsの目標の持続可能なまちづくりを進めていくには、次世代の飯豊町を担う人づくりが重要です。具体的には、学校運営に地域住民の声やつな



**なぜ農村計画研究所が再興できなかったのか**

がりを生かす「コミュニティ・スクール」の始動や住民同士が共に考え、知恵を出し合い地域づくりができる体制を整え、人材育成にも努めたいと考えています。

**再質問**

人づくりや住民が地域づくりに参画できる体制を整えること

のでした。そのためには農村計画研究所の再興が重要視されています。しかし、これほど重要視されているが、昨年度までに再興する計画が、全く進んでいないのはなぜか。



**モデル都市へ今後モデルチャレンジ**

**町長** 農村計画研究所の再興に向けて、モデル都市指定へチャレンジしています。しかし、今だに指定となっておりません。指定となれば、財政支援もありますので、今後もチャレンジし、できるだけ早い再興を目指していきます。

**水を無駄にしないために行政でやるべきことは**

**質問** 町民に安全で安心な水を提供するには、確実な水源の確保も大事だが、無駄にしないことも大事。その観点から行政でやるべきことは。



**老朽管の計画的更新と漏水事故の注意喚起**

**町長** ハード面では、

漏水調査と老朽管の計画的な更新とソフト面では、宅内側で発生する漏水への注意喚起を、広報紙やホームページ、個人通知で周知したいと思っています。

**4R運動とアップサイクルの推進は**

**質問** 4R運動の徹底とアップサイクルの推進の取り組みは。



※4R運動とは、ゴミを出さない・繰り返し使う・再生利用する不要物は買わない運動  
アップサイクルとは、元の製品より価値の高いモノに生まれ変わらせること

**ゴミ減量化の取り組みと講習会の開催**

**町長** 町としては、食品ロス削減によるゴミの減量化を重点的に取

**教育でのかかわりは**

**質問** SDGsの精神を活かした教育での取り組みは。



**誰一人取り残さない教育・質の高い教育**

**教育長** 一人ひとりの実態に応じたきめ細やかな支援と指導により、誰一人取り残さない教育や学ぶことに興味・関心をもち、主体的に学習する姿勢や学んだことを生活や社会にかそうとする姿勢を育む質の高い教育に取り組んでいきます。

(本人執筆)

# 令和2年度の国勢調査結果

# 総務文教常任委員会

# 人口6615人 5年で689人減少

## 各課からの報告

### ●企画課

◆令和4年度飯豊町重要事業17項目を6月28日に県に対して要望を行います。

◆昨年度、飯豊町緑地等利用施設（しらすぎ荘）への木質チップポイラー整備に向けた実地計画を行い、現在は、補助事業申請の準備を進めています。

### 施設及び設備概要

#### ①施設面積

143・85㎡

#### ②300Kw木質チップポイラー 2基

#### ③蓄熱タンク 5000L 3台

◆エコタウン椿の販売状況は全21区画中、契約済件数は4区画です。うち3棟が建設済です。

◆令和2年度の国勢調査で飯豊町は6615人、2125世帯で、

前回調査の平成27年度の比較で9・4%の減少率でした。

### ●住民課

◆5月31日現在での、マイナンバーカード交付状況は、2866枚で交付率は41・02%。県平均は27・28%です。

### ●教育総務課

◆高い志と誇りを持ち飯豊のあすをひらく人づくりを基本理念とした『飯豊町教育大綱』ができました。これは、令和3年度から令和7年度の5年間で、

◆飯豊中学校大規模工事の体育館足場を9月中に撤去予定です。屋内運動場工事は7月中旬に完了予定です。

### ●社会教育課

◆本年度の町民プールは、町内の幼児、小学生、中学生、その保護者を限定とした一般開放とを考えています。



人工芝に変わった屋内運動場

### 質問と答弁

**高橋(亨)委員** 木質チップポイラーの工事はいつから始めるのか。

**企画課長** 林野庁の補助事業の活用を考えていますので、公募を待

っている状態です。その後、申請となりますので、今の段階では未定です。

**屋嶋委員** まちづくりワークショップの開催を全4回とあるが、現在の状況と今後の計画は。

**総合政策室長** 現在、ワークショップを担って頂ける講師の選定中です。7月・9月・11月・1月の4回開催の予定です。

**舟山委員** 就学援助前倒し支給という支援を全国の8割の自治体で実施しているが、本町での状況は。

**教育総務課長** 本町では、現在前倒し支給の支援は行っておりません。

**後藤委員** 昨年度、消防積載車輛購入の予定が軽小型車輛2台に変更になった理由は。

### 防災管財室長

小型ポンプの性能の向上と機動力があることなどから、車輛更新計画に基づき順次軽小型車輛に替えていく考えです。

**菅野委員** ふるさと納税について、今年度現在の現状はあまり良くないが、返礼品などの見直しの考えはあるか。

**企画課長** 新たなポータルサイト「さとふる」と業務委託の予定です。商品のラインナップも考えていきます。

**川崎委員** 米沢飯豊線通称「ダム道路」の雪崩対策事業について今後県にどう働きかけていくのか。

**企画課長** 現在要望書には、幹線道路網の整備促進として要望していますが、来年度は要望項目に明確に記載し、県へ要望していきたいと思えます。

## 産業厚生常任委員会

# 疑問視される電池バレー構想

### 各課からの報告

#### ●農林振興課

4月に発生した霜害や天候不順によりサクランボの収穫量が大きく減少しています。3戸の農家で104haの被害申告があり、県と連携・協調して凍霜害被害緊急支援対策を考えています。

#### ●商工観光課

山形大学xEV飯豊研究センターの現状は、建物は飯豊町が所有で管理運営は山形大学です。6月に設備を町に無償譲渡しました。施設の使用料は山形大学が年間1千万円を町に支払います。今後の見直しは、検討中。

#### ●健康福祉課

(仮称)置賜成年後見センター設立の趣旨は

疾病や障がいなどの理由で判断能力が不十分な方々が財産管理や日常生活の契約などで不利益をこうむらないように保護し支援する制度です。運営形態は、置賜3市5町で構成する運営協議会が、業務を米沢市社会福祉協議会(予定)に委託する予定です。場所は、米沢市すこやかセンター内に設置する方向です。

#### ●地域整備課

今年度が最終になっている町道南館深淵線外道路改良事業は、7月の入札に向けて工事発注の準備をすすめています。



6年目を迎えた飯豊研究センター

### 質問と答弁

**川崎委員** 企業支援施設は山形大学が本来の使用から撤退し、その後、一般社団法人を設立の予定はどうか。

**商工観光課長** 一般社団法人の運営を検討したが、法人となると色々課題が有り断念しました。

**後藤委員** 飯豊町企業支援施設の使用許可は誰に出ているのか。

**商工観光課長** 飯豊電池研究所とセパレーターデザインに使用許可をだしています。

**高橋(勝)委員** 貸工場の使用料はいつからいただける予定なのか。

**商工観光課長** 令和3年度中の稼働は難しいと聞いています。虫が

発生する苦情があり、虫対策が出来無い限り覚書は締結できない状況にあります。

**遠藤委員** 中津川橋の本復旧工事予定と内容は。

**地域整備課長** 県からは地元説明を6月10日に説明し本復旧の入札が終わり現在仮契約中との事ようです。

**菅野委員** 防災道の駅に認定されたのは国交省に町が売り込んで決まったのか。

**商工観光課長** 国からの要望で新しい制度で各都道府県に1カ所程度、幹線道路の接続や災害時に津波、土砂崩れが無く自衛隊の救援等の活動がしやすいなどから認定を受けました。

# 新型コロナウイルス感染症対応策 生活支援・医療機関支援、工事・商業の振興事業に

## 第3回臨時会

4月21日臨時会が開催され、専決処分の承認3件、一般会計補正予算、固定資産評価審査委員会委員の選任を審査し、いずれも全員賛成で可決しました。

### 専決処分の承認

#### ◆令和2年度一般会計補正予算(第16号)

歳入歳出それぞれ、17万円を追加し、総額77億5761万円となりました。

歳入の主なもの

- 地方交付税 6568万円の増
- 地方消費税交付金 2402万円の増
- 国庫支出金 2542万円の増

○財政調整基金繰入金 1億1500万円の減

歳出の主なもの

- 総務管理費 17万円の増

### 補正予算

#### ◆令和3年度一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出に1億643万円を追加し、総額70億3342万円となりました。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、1億253万円の国庫補助金が交付され、緊急生活支援・医療機関支援や工業商業等の振興事業補助金

に給付されるものです。

○飯豊町固定資産評価審査委員会の委員の選任

- ・宇津木 達男氏
- ・梅津 忠一氏
- ・大字添川 大宇萩生

## 第4回臨時会

5月12日臨時会が開催され、条例の設定1件、一部を改正する条例の設定1件と制定3件と一般会計補正予算を審議し、条例の設定・制定は、全員賛成で可決しましたが一般会計補正予算(債務負担行為補正)は、全員反対で否決されました。

(詳細はP15に記載)

### 条例の設定

◆飯豊町過疎地域固定資産税課税免除条例の設定

○特別措置法に基づき設備を取得した事業者に固定資産税の課税免除を行うため。

### 一部を改正する条例の制定

◆町税条例等の一部を地方税法の法律の公布を行うため。

◆町民健康保険条例の一部を新型インフルエンザ措置法の改正による整備と申請書提出期限の延長をはかるため。

#### ◆町介護保険条例

法則の改正による整備と申請書提出期限の延長をはかるため。

### 補正予算

#### ◆令和3年度一般会計補正予算(第2号)

歳入歳出それぞれに300万円追加し、総額70億3643万円となりました。

歳入の主なもの

- 繰越金 300万円
- 住宅管理費 300万円
- 債務負担行為補正 4億600万円



# 主要地方道

# 町議会全員協議会

## 米沢飯豊線菅沼峠(中津川~玉庭)の 道路改良整備早期実現に向けて町議会の動き

6月14日、議会全員協議会において、主要地方道米沢飯豊線菅沼峠整備促進期成同盟会の皆様より、整備促進のための陳情を受けました。今後、川西町議会と連携して関係機関に要望活動を行うこととしました。

### 菅沼峠の現状

中津川から玉庭に抜ける主要地方道米沢飯豊線は、地区住民にとって川西町や米沢市への生活道路であり、米沢方面からの観光客もその多くはこの道路を利用しています。

また、昨年の中津川橋補修に伴う通行止めの迂回路でもあり、中津川地区住民にとっては重要な道路です。

しかし、玉庭側は未改良部が多く、幅員が狭いうえ、急勾配や急カーブの連続で危険極まりないのが現状です。このため、中津川と玉庭地区民は平成29年に道路整備促進協議会を

設立し、これまでも県に対して改良促進の要望活動を行ってききました。

### 整備促進にむけて

ダム道路の迂回路をはじめ中津川地区民の生活の利便性等、飯豊町にとって大変重要な道路です。町議会としても、川西町議会と連携して整備促進のための活動を行ってまいります。



菅沼峠のヘアピンカーブは急坂で幅員狭い

## 公営住宅の改修工事

一般会計補正予算案否決 5/12臨時会

### 事業計画の内容

町提案の内容は、本年度から3年間をかけて、定住促進住宅いいでハイツ2号棟30戸を1Kや2LDKなどに改修して40戸とし、单身者も入居可能なよう整備するというものです。改修は山形県すまい・まちづくり公社が行い、町は令和5年度から20年間で4億6千万円の借金を同公社に返済する計画でした。また、改修に伴い入居中の6世帯の引越費用を3百万円計上しておりました。

### 全員反対で否決

採決の結果的、本事業提案は、議長を除く8人全員の議員が反対

し、否決されました。

本案に対する反対の理由として ①人口減少の最も大きな理由は、若者が町外へ出てしまうこと。若い人がここに残りたいと思える魅力ある施設づくりに力を注ぐべき。②1号棟

にもあって騒音等の影響が大きい。また、間取りに対する指摘、5階建てのままあと50年使うにはエレベーターが必要ではないか等、設計協議が不十分。④民間の会社や法人に対して、まずは企業や法人で自ら寮を整備するようお願いすべき等の意見がありました。

も合わせて18戸空いているが、残る1棟も改修の時期であり、2棟あわせて9億円が必要となる。全体の計画が示されていない。③今後3年間改修を続けることだが、入居者



萩生のいいでハイツ 奥側が2号棟

NO.	区 分	概 要	予 算 等	担 当 課
3	経済活性化	<p><b>【小売店経営改善支援事業】 小売店改修補助</b></p> <p>コロナウイルスの影響により経営状況が悪化し、必要な設備改修等をできない町内小売店が、経営状況を改善できる魅力ある店舗への生まれ変わりを支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 中小企業振興事業費補助金 (上限 法人1,500万円 個人 500万円)</li> <li>● 事業期間 5月6日～令和4年2月28日まで</li> <li>● 申請期限は5月31日で受付は終了しました。</li> </ul>	<p>予算 2,500万円</p>	商工観光課
4	経済活性化	<p><b>【住宅関連産業支援】</b></p> <p>住宅等小規模リフォーム支援事業の拡充 住宅関連産業を中心とした地域経済の活性化を図るため、既存の住宅リフォーム支援事業で補助対象とならないリフォーム工事を支援する。 (補助率20% 上限額20万円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 実績 28件</li> <li>● 予算額に達したため事業終了しました。</li> </ul>	<p>予算 500万円</p>	地域整備課
5	感染防止	<p><b>【医療機関支援事業】</b></p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、医療機関開設に要する建物の修繕及び医療機器の導入に対し補助金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 事業費は補助対象経費の4分の3以内の額で上限2,200万円</li> </ul>	<p>予算 2,200万円</p>	健康福祉課
6	生活支援	<p><b>【緊急生活支援事業補助金】</b></p> <p>これまで支援を行った子育て世代や高齢者世代に該当せず、緊急的に生活支援が必要な世帯に、総合的な生活支援(相談、商品券提供)を令和2年度に引き続き実施する。</p>	<p>予算 100万円</p> <p>飯豊町社会福祉協議会に補助</p>	健康福祉課

### 【コロナウイルス感染拡大防止への配慮により本年度中止のイベント等】

- 〈中 止〉 第39回全国白川ダム湖畔マラソン大会
- 〈中 止〉 2021飯豊連峰山形県側二町合同山開き
- 〈中 止〉 町民スポーツフェスティバル
- 〈中 止〉 いいで“めざみの里”まつり2021
- 〈中 止〉 音楽からのまちづくり フェット・ド・ラ・ミュージック
- 〈内容変更〉 いいで黒べこ祭りが「飯豊町焼肉DAY」として米沢牛の販売に変更されました。

# 特集 町独自支援や対応の内容一覧(第5弾)

## コロナウイルスの影響を受ける企業・商店・個人へ

一昨年の年末より、「新型コロナウイルス」が広がり、感染防止と経済低迷への対策として様々な措置や支援を行ってきておりますが、いまだに収まる気配がなく、今後しばらくはこのような状態が続くものと思われま

す。飯豊町ではこれまでに「新型コロナウイルス」の感染防止対策及び町内の企業や商工観光関連産業に対して多くの支援を行っており、議会においてもこれに同意し側面から支援して参りました。

本年度に入り、新たな新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が交付され、独自支援策(第5弾)を実施していますので、その内容についてご紹介します。

ワクチン接種も順調に進んでおりますが、一日も早く終息を願います。

### 第5弾【4月21日臨時会において可決】

NO.	区分	概要	予算等	担当課
1	経済活性化 (商業振興)	<b>【飯豊町元気回復クーポン券発行事業】</b> 町内の飲食業者・小売業者・生活関連サービス業者を利用可能店舗としクーポン券を発行。 町民消費行動及び各業者経営の支援を行う。 <ul style="list-style-type: none"><li>●店頭で額面1,000円のクーポン券を、500円で購入できる。</li><li>●1店で1人額面3,000円まで購入可能。</li><li>●事業期間 4月29日～6月30日までで事業終了しました。</li><li>●参加事業所 町内45事業所でした。</li></ul>	<b>予算 1,300万円</b> 飯豊町商工会に業務委託	商工観光課 町商工会が窓口
2	飲食・宿泊業支援 (商業振興)	<b>【飲食店等持続化補助金支給事業】</b> 消費行動抑制の影響で、業績低下が著しいと認められる飲食業・宿泊業・酒類販売事業者に対し、経営状況の悪化を緩和し、事業を継続できる環境を構築することを支援する。 <ul style="list-style-type: none"><li>●町内に店舗を有し、当該店舗において販売を行う小売業者とする。</li><li>●業績低下の内容は、申請する日の属する月を除き直近3か月の売上平均と、一昨年の同時期の売上を比較して、20%以上減少していること。</li><li>●補助金額 1事業者つき30万円(1回限り)</li><li>●申請期限 9月30日まで</li><li>●減収を証明できる書類を添付すること。</li></ul>	<b>予算 2,000万円</b>	商工観光課

# 飯豊町議会議員活動・報告

## 置賜三市五町 議会連絡協議会

7月1日南陽市シエ  
ルターなんようホール  
を会場で第53回定例総  
会が開催され、令和2  
年度会務報告、役員改  
選、令和3年度事業計  
画及び予算について協  
議し全員賛成で可決さ  
れました。  
新会長に米沢市相田

克平議長、副会長に川  
西町鈴木幸廣議長が選  
任され、次期総会開催  
地は、白鷹町となりま  
す。  
終了後、県スポーツ協  
会、日本スポーツ協  
会理事のスポーツアド  
バイザ池田めぐみ氏に  
より「スポーツの未来  
を見据えて」と題した  
お話を公聴してきまし  
た。

## 広報公聴研修会

令和3年度町村議会  
議長会主催の広報研修  
会が7月21日、山形国

際交流プラザを会場に  
開催され、広報公聴常  
任委員全員で参加して  
きました。

聴し、昨年同様に今年  
の広報いいで議会だよ  
りのクリニックをして  
いただきました。

各町村議会広報実務  
担当者を対象とした研  
修で、広く意見の交換  
の場を設け議会広報の  
向上発展に結びつける  
講義でした。

議会広報紙が、住民  
に伝わる紙面編集なの  
か、情報が伝わる紙面  
編集か、読みやすい文  
章と本文が長くならな  
い様などの視点から  
意見をいただきました。



講師に「グラフィック  
デザイナー」の長岡  
光弘氏により議会広報  
クリニックの講演を公



# 議場に 国旗・町旗・町民憲章を設置



議場

6月議会より、議場に国旗と町旗を掲揚され、議会開催前に議員、職員全員による飯豊町町民憲章を朗読しました。  
今後、定例会が開催される初日の議会開催前に開催者全員により朗読することになります。

## 飯豊町 町民憲章

昭和63年7月2日制定

わたくしたちは、雄大な飯豊山と水清き白川とはぐくまれた飯豊の町民です。

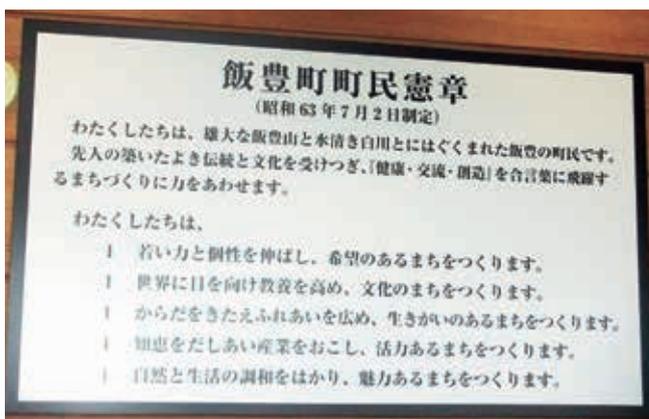
先人の築いたよき伝統と文化を受けつぎ、『健康・交流・創造』を合言葉に飛躍するまちづくりに力をあわせませす。

わたくしたちは、

- 一 若い力と個性を伸ばし、希望あるまちをつくりませす。
- 一 世界に目を向け教養を高め、文化のまちをつくりませす。
- 一 からだをきたえふれあいを広め、生きがいのあるまちをつくりませす。
- 一 知恵をだしあい産業をおこし、活力あるまちをつくりませす。
- 一 自然と生活の調和をはかり、魅力あるまちをつくりませす。

### 設置にあたり

議員からの提案で町民の代表としての議員・役場職員は公僕としての意識を確認し議員・職員の職務向上を目指す。



### 置賜広域病院企業団議会

5月臨時会が5月28日開催され、副議長の選挙、議席の指定、令和3年度病院事業会計補正予算と企業団監査委員の選任の4案件を審議し、原案の通り可決しました。

令和3年度補正予算は収益的事業収入支出

4億5451万円を追加し、収入総額を170億5354万円、支出総額164億3193万円となりました。補正の内容は、コロナ感染症防止備品と医療機器等整備費、新型コロナウイルス対応に係る人件費の増分です。

### 西置賜行政組合議会

5月31日に令和3年度第2回の臨時議会が開催され、一般会計補正予算の審議、議長選挙、あわせて議会運営委員会委員の選任を行いました。

補正予算は歳入歳出それぞれ544万3千円を追加し、総額16億3898万1千円となりました。補正予算の主な内容は食器洗浄機の更新整備と職員研修

### 置賜広域行政事務組合議会

令和3年5月27日臨時会を開催し、令和3年度一般会計補正予算ほか、議案4件について審議し、いずれも原案のとおり可決しました。

一般会計補正予算は、広域交流拠点施設「湯

るっと」の利用者数の増加による改修工事を行うもので、令和4年秋頃のリニューアルの予定です。総事業費は2億9500万円。財源は、余熱利用施設等整備基金を充当します。



改修工事予定の湯るっと  
(千代田クリーンセンター敷地内)

### ●表紙写真説明

町内に咲いている、ひめさゆりです。今がとても綺麗に咲き誇る季節となっております。

純粹でぬくもりにあふれた町民の心を象徴する花です。

最近は大変貴重な花ですので、町内はもちろん町外の皆様とともに大切に育てていきたいものです。

### 編集後記

不安視されていたワクチン接種は、ある程度順調に進められています。接種に携わって頂いている皆様へ深く感謝申し上げます。

しかし、変異種の拡大も進んでいる状況ですので、引き続きコロナ感染対策をお願い致します。

今回の議会だよりも、町民の皆様にはわかりやすく、できるだけ多くのことをお伝えできるようにと、編集いたしました。(記 屋嶋)

### 議会との意見交換会

飯豊町議会では、議会活動に反映することを目的に町民の皆様との意見交換を行っています。コロナ対策を行いながらの開催となりますので、少人数でと考えております。

また、状況によっては中止となる場合がありますが、希望される団体やグループの方は、議会事務局までお申し込みください。

発行責任者 菅野富士雄  
議長 菅野富士雄  
発行 菅野富士雄

発行責任者 菅野富士雄  
議長 菅野富士雄  
発行 菅野富士雄